

エレベーター遠隔点検・監視報告書

〒 134-0088
東京都江戸川区
西葛西 3-3-13

バームハイツ西葛西 管理室 御中

建物番号 : 043626
建物名 : バームハイツ西葛西

報告日 2017 年 9 月 27 日

OTIS

日本オーチス・エレベータ株式会社

首都圏支店

東京都文京区大塚二丁目9番3号
住友不動産音羽ビル

TEL 03-5940-2950

報告者 : 遠藤 英樹

2017 年 8 月 5 日 ~ 2017 年 9 月 4 日までの遠隔点検・監視結果をご報告申し上げます。

| | | | |
|-----------|--------------------|--------------------|--|
| 機械番号 | 56SF3626 | 56SF3627 | |
| 呼 称 | 1号機 | 2号機 | |
| 当月/累計走行時間 | 6,899 / 97,657 分 | 5,134 / 83,667 分 | |
| 当月/累計走行回数 | 22,382 / 312,637 回 | 14,033 / 228,458 回 | |

1 装置診断結果

| 場 所 | 点検項目 | 点検基準 | 56SF3626 | 56SF3627 |
|----------|---------------------|--------|----------|----------|
| 制御盤/ブレーキ | 電源状態 | | ○ | ○ |
| | 制御盤温度 | 45℃未満 | ○ | ○ |
| | ブレーキの動作状態 | | ○ | ○ |
| | 主回路の動作状態 | | ○ | ○ |
| | 制御盤内機器動作状態 | | ○ | ○ |
| 乗場 | 乗場ボタン動作状態 (ボタンリセット) | 90 秒以内 | ○ | ○ |
| | 乗場ドア開閉状態 | | ○ | ○ |
| | 乗場ドアスイッチ動作状態 | | ○ | ○ |
| かご室 | かごボタン動作状態 (ボタンリセット) | 90 秒以内 | ○ | ○ |
| | かごドア開閉状態 | | ○ | ○ |
| | かごドアスイッチ動作状態 | | ○ | ○ |
| 昇降路 | 安全スイッチ・平形ロープ | | ○ | ○ |

○: 正常でした。 ※別途報告いたします。

2 性能点検結果

点検実施日時 : 9/04-03:24 9/04-03:43

| 項 目 | 内 容 | 判定基準 | 56SF3626 | 56SF3627 |
|----------|---------------|----------|----------|----------|
| 走行状態 | 起動状態 (ショック) | | ○ | ○ |
| | 加速状態 (追従偏差) | ± 5% 以下 | ○ | ○ |
| | 定格走行状態 (追従偏差) | ± 5% 以下 | ○ | ○ |
| | 減速状態 (追従偏差) | ± 5% 以下 | ○ | ○ |
| | 停止状態 (ショック) | | ○ | ○ |
| 各階ドア開閉状態 | ドア開状態 (ドア開時間) | 基準値以内 | ○ | ○ |
| | ドア閉状態 (ドア閉時間) | 基準値以内 | ○ | ○ |
| 各階着床精度 | 上昇時誤差 (誤差) | ± 3 mm以下 | ○ | ○ |
| | 下降時誤差 (誤差) | ± 3 mm以下 | ○ | ○ |
| 非常連絡装置 | インターフォンの動作状態 | | ○ | ○ |
| かご内照明 | 点灯状態 | | ○ | ○ |
| かご内停電灯 | 点灯状態 | | ○ | ○ |

○: 正常でした。 ※別途報告いたします。

■装置診断結果欄には、診断期間中の通常運転時のデータを元に診断した結果を、性能点検結果欄には、遠隔点検運転実施日に実行した性能点検結果を記載しています。

(71-20071101)

3 通報内容

期間 : 2017 年 8 月 5 日 ~ 2017 年 9 月 4 日

| 機械番号 | 発報日時 | 復旧日時 | 内 容 |
|------|------|------|-----------------------|
| | | | 期間内で遠隔監視の発報はありませんでした。 |

4 お客様へのご連絡事項

ここが違う!

オーチスの サポート6カ条

専門メーカーならではの点検とメンテナンスで、
世界中から厚い信頼を得ています。

1

メーカーメンテナンスの強み

設計・製造・据付からメンテナンスまで一貫したシステムを保有しています。



2

お客様のエレベーターを“カルテ”で管理

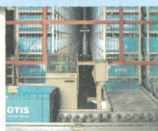
エレベーターの稼働状況を的確につかみ、1台ごとにチェックリストを作成しています。



3

純正部品の事前交換で性能の劣化を防止

診断データに基づき、新しい純正部品と事前交換することで性能の劣化を防止します。



4

確かな技術を身につけた専門技術者

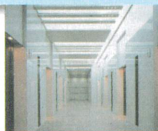
近代的・科学的なカリキュラムのメンテナンス教育を受けた専門技術者が点検します。



5

運転状況を見守る最新の監視システム

最新の監視システムが、故障発生の前に異常信号をキャッチする機能を備えています。



6

安心のサービス体制が24時間365日稼働

全国150カ所以上のサービス・ステーションに技術者を配置し、緊急事態に備えています。



エレベーター遠隔点検・監視報告書

〒 134-0088
東京都江戸川区
西葛西 3-3-13

バームハイツ西葛西 管理室 御中

建物番号 : 043626
建物名 : バームハイツ西葛西

報告日 2017 年 9 月 27 日

OTIS

日本オーチス・エレベーター株式会社

首都圏支店

東京都文京区大塚二丁目9番3号
住友不動産音羽ビル

TEL 03-5940-2950

報告者 : 遠藤 英樹

2017 年 8 月 5 日 ~ 2017 年 9 月 4 日までの遠隔点検・監視結果をご報告申し上げます。

| | | | |
|-----------|----------------------|--|--|
| 機械番号 | 56SF3628 | | |
| 呼 称 | 3 号機 | | |
| 当月／累計走行時間 | 5,977 / 951,406 分 | | |
| 当月／累計走行回数 | 21,719 / 3,363,575 回 | | |

1 装置診断結果

| 場 所 | 点検項目 | 点検基準 | 56SF3628 |
|----------|--------------------|--------|----------|
| 制御盤／ブレーキ | 電源状態 | | ○ |
| | 制御盤温度 | 45℃未満 | ○ |
| | ブレーキの動作状態 | | ○ |
| | 主回路の動作状態 | | ○ |
| | 制御盤内機器作動状態 | | ○ |
| 乗場 | 乗場ボタン動作状態 (ホタリセット) | 90 秒以内 | ○ |
| | 乗場ドア開閉状態 | | ○ |
| | 乗場ドアスイッチ動作状態 | | ○ |
| かご室 | かごボタン動作状態 (ホタリセット) | 90 秒以内 | ○ |
| | かごドア開閉状態 | | ○ |
| | かごドアスイッチ動作状態 | | ○ |
| 昇降路 | 安全スイッチ・平行ロープ | | ○ |

○: 正常でした。 ※別途報告いたします。

2 性能点検結果

点検実施日時 : 9/04-03:38

| 項 目 | 内 容 | 判定基準 | 56SF3628 |
|----------|---------------|----------|----------|
| 走行状態 | 起動状態 (ショック) | | ○ |
| | 加速状態 (追従偏差) | ± 5% 以下 | ○ |
| | 定格走行状態 (追従偏差) | ± 5% 以下 | ○ |
| | 減速状態 (追従偏差) | ± 5% 以下 | ○ |
| | 停止状態 (ショック) | | ○ |
| 各階ドア開閉状態 | ドア開状態 (ドア開時間) | 基準値以内 | ○ |
| | ドア閉状態 (ドア閉時間) | 基準値以内 | ○ |
| 各階着床精度 | 上昇時誤差 (誤差) | ± 3 mm以下 | ○ |
| | 下降時誤差 (誤差) | ± 3 mm以下 | ○ |
| 非常連絡装置 | インターフォンの動作状態 | | ○ |
| かご内照明 | 点灯状態 | | ○ |
| かご内停電灯 | 点灯状態 | | ○ |

○: 正常でした。 ※別途報告いたします。

■装置診断結果欄には、診断期間中の通常運転時のデータを元に診断した結果を、性能点検結果欄には、遠隔点検運転実施日に実行した性能点検結果を記載しています。

(71-20071101)

3 通報内容

期間 : 2017 年 8 月 5 日 ~ 2017 年 9 月 4 日

| 機械番号 | 発報日時 | 復旧日時 | 内 容 |
|------|------|------|-----------------------|
| | | | 期間内で遠隔監視の発報はありませんでした。 |

4 お客様へのご連絡事項

| |
|--|
| |
|--|

ここが違う!

オーチスの サポート6カ条

専門メーカーならではの点検とメンテナンスで、
世界中から厚い信頼を得ています。

1

メーカーメンテナンスの強み

設計・製造・据付からメンテナンスまで一貫したシステムを保有しています。



2

お客様のエレベーターを“カルテ”で管理

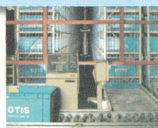
エレベーターの稼働状況を的確につかみ、1台ごとにチェックリストを作成しています。



3

純正部品の事前交換で性能の劣化を防止

診断データに基づき、新しい純正部品と事前交換することで性能の劣化を防止します。



4

確かな技術を身につけた専門技術者

近代的・科学的なカリキュラムのメンテナンス教育を受けた専門技術者が点検します。



5

運転状況を見守る最新の監視システム

最新の監視システムが、故障発生の前に異常信号をキャッチする機能を備えています。



6

安心のサービス体制が24時間365日稼働

全国150カ所以上のサービス・ステーションに技術者を配置し、緊急事態に備えています。



故障の際は建物番号をご確認の上、

OTISLINE (オーチスライン)へ



0120-324365

サービスは24時間365日